

## 始業式あいさつ 骨子 (R6.4.8)

皆さんこんにちは。私は、この春から、戸田翔陽高校の校長になった「鈴木健」といいます。よろしくお願ひします。

さて実は、私は戸田翔陽高校に勤務するのは2度目です。

戸田翔陽高校は今から19年前の平成17年、2005年に開校しましたが、私はちょうどその前後の時期、2001年4月から2006年の3月まで、地歴・公民の教員として、この学校に勤務していました。そして、授業のほかに、この学校の開校の準備作業をやりました。

戸田翔陽高校は、埼玉県では初めての3部制の定時制、総合学科だったので、時間割はどうしたらいいのか、とか、校服のデザインはどうしようか、とか様々な問題があり、とても忙しかった記憶があります。

また、生徒募集であちこちの中学校や学習塾をまわりましたが、何しろ当時はだれも名前を聞いたこともない新しい学校だったので、「戸田翔陽？ なんですか、それ？」という感じで、話を聞いてもらうのも大変でした。

ただ当時の校長先生をはじめ、先生方は、本当に一生懸命でした。新しくできる戸田翔陽高校を、生徒の皆さんが自分のやりたい勉強を自分のやりたいペースで学べる、生徒一人ひとりが自分の夢を追いかけるのを応援できる学校にしたい、そういう思いで頑張っていました。

さて、そんなこんなで、平成17年にやっと戸田翔陽高校がスタートしたのですが、私はその後、1年間しか本校にいないで、転勤になってしまったので、ずっとその後が気になっていました。

ですから、今回18年ぶりに戸田翔陽高校に戻ってこられたことを大変うれしく思っています。18年前に中途半端な感じに終わった「みなさんの夢を応援すること」の続きに取り組みたいと思っています。ただ、そのためには、まず、生徒に皆さんに自分の夢を持ってもらわないとなりません。

今日から新学期です。新しい年度の始まりです。すでに夢や目標の決まっている人は、それに向けた決意を再確認してください。将来のことはまだちょっとはっきりしていないという人は、まずは自分の目標を考えることを目標にしてください。

私の話は、以上です。